

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後デイサービスガリレオはかた		
○保護者評価実施期間	令和7年 11月4日	～	令和7年11月14 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21名	(回答者数) 21名
○従業者評価実施期間	令和7年 11月4日	～	令和7年11 月14 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 11月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎年、満足度に関して、高い評価を頂いております。 何より児童が満足し、ガリレオの通所を楽しみにしてく れることが強みになっていると思います。児童の成長が職員 の励みにもなり、保護者様方からの高い評価につながったと 思います。	個人のニーズを大切にしつつ、課題に取り組んでいます。 時間をかけて、1つ1つ向き合うことで、すぐに評価が 上がらなくても、短期、長期の成長が見られます。 心の温度計や感情カードを使い、自分の気持ちを表出するた めのツールを準備しています。	感情表現の苦手な児童に対して、感情カードなどの工夫をし、 少しずつ感情表現ができるよう促しています。引き続き、取り 組んでまいります。
2	プログラムが固定化されないよう工夫していることを評価し ていただいています。	新しい活動、継続する活動を意識し、プログラム組みを 行っております。毎月、児童は楽しんで療育に参加できるよ う内容を工夫しています。	課題にあったプログラム組をしています。 体幹や、ビジョントレーニング、SSTなども、児童が飽きずに 取り組めるよう工夫を重ねています。
3	全般的に高い評価をいただいています。	毎月のおたよりや、毎日の連絡帳、ブログやメール、 お電話などのお子様の様子のお知らせで、 出来るだけ安心していただけるよう工夫しています。 引き続き取り組んでいます。	公認心理師の相談会を週1回開いています。 幅広いご相談に対応可能です。 また、1人1人の細かな療育が行き届くよう支援していきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと 活動する機会がありますか。の間にわからないが多かった。	今年度は、地域の他の子どもとのかわりりで福岡市3事業 所、ガリレオ福岡、ネクスト、はかたでの合同運動会を行いま した。今年度初めての行事であることから、周知が少な かったと考えられます。 児童館やクラブとの交流はありませんが、機会があれば取り 組みたいと考えています。	おたより、連絡帳、ブログなどの告知ツールを増やす必要があ ります。
2	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、 防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護 者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練 が実施されていますか。の問いにわからないがあった。	マニュアルの策定は行っております。研修なども行っていま すが、保護者様への周知、説明が少なかつたかと思います。 今後は、お知らせ回数を増やして行きたいと考えています。	おたより、連絡帳、ブログなどの告知ツールを増やす必要があ ります。また、お知らせ回数を増やしてまいります。
3	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そ の他必要な訓練が行われていますか。の問に対して、わから ないが多かった。	夏休みの防災センターでの訓練、11月に避難訓練を行いま した。周知していただけるようお知らせのための現在使って いるもの以外でのツールが必要だと考えています。	利用希望表での早めの行事告知、内容などもお知らせしていま すが、他のツールを使い幅広く周知していただけるよう取り組 みます。